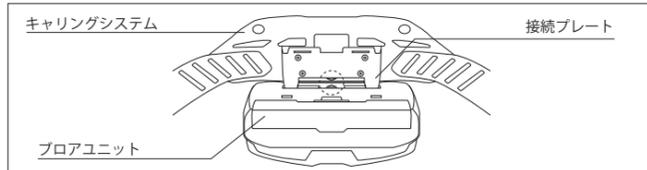


● 装着方法

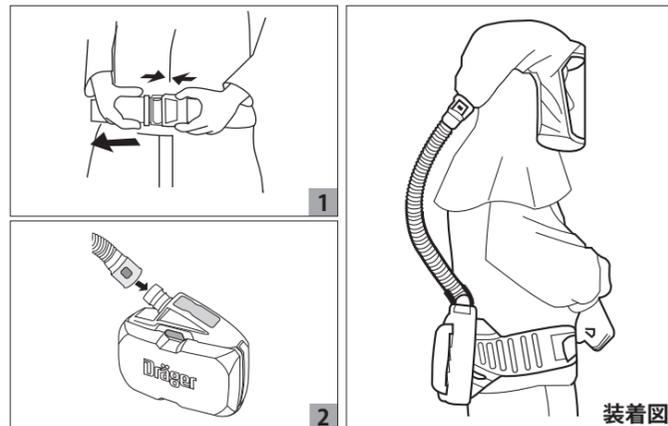
■ キャリングシステムとプロアユニットの装着方法

1. キャリングシステムの接続プレートの両接点を、プロアユニットの取付部にセットします。ベルトとプロアユニット背面の矢印マークの向きが一致することを確認してください。
2. 接続プレートをカチッと音がして止まるまで押し下げます。



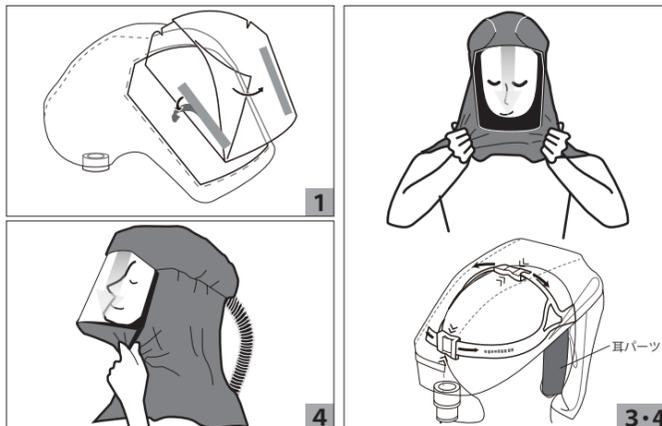
■ プロアユニットの装着方法

1. キャリングシステムを腰に巻き、バックルを閉じます。プロアユニットが使用者の背側にくるようにします。ベルトの端を引っ張り身体に合うサイズに調節し、端止めクリップで固定します。
2. ホースのプラグイン式コネクタを、プロアユニットに接続します。
3. プロアユニットのオン/オフボタンを押して電源を入れ、フードを装着し空気が送られてくることを確認してください。



■ フードの装着方法

1. 輸送用のマスキングをレンズから外します。
2. フードに送気ホースを取付けてください。
3. 必ずプロアユニットの電源がオンになっているか確認してから、フードをかぶり内部のヘッドネットが頭にきっちり合うように調節してください。
4. フードの内側のチンシールをしっかりと顎にいれ、顔全体がしっかりフードの外側から見え、耳パーツが耳を覆うように装着してください。



● 同一型式に対応した部品一覧

- 種類：隔離式ルーズフィット形（フード）
- 型式名：X-plore 8700 PHL
- 部品一覧

フード	ホース	プロアユニット	フィルター	バッテリー	ベルト	ベルトパッド	充電器
Xpl-8700 HOOD L S/M	Xpl-8700 HOSE H	Xpl-EX BLO (フィルター別)	Xpl-FIL	●標準バッテリー Xpl-BAT L	Xpl-BELT	Xpl-PAD	Xpl-CHA
Xpl-8700 HOOD L L/XL ※別売	Xpl-8700 HOSE H FX ※別売			●軽量バッテリー Xpl-BAT S ※別売			

● 保守・保管

- 表面が汚れた場合は、柔らかい布で拭くか、水で薄めた中性洗剤に浸した布を軽く絞り拭き取ってください。アルコール、シンナー、ベンジン等の揮発性があるものは変質する場合がありますので絶対に使用しないでください。
- 保管場所は高温・多湿な所、粉じんの多い所、極端に低温な所などは避けてください。また、直射日光および熱放射にさらさないでください。
- 過放電したバッテリーは長期保管時に破損するおそれがあります。バッテリーは保管する前に50～70%充電してください。
- 保管期間が6か月を越える場合は、途中でバッテリーを充電してください。
- プロアユニット、フィルタを高圧エアーで吹き飛ばしたり、水洗は絶対に行わないでください。

● 改造・修理等

ご使用者による改造・変形等は事故、破損の原因となり危険ですので絶対におやめください。主要交換パーツについては「同一型式に対応した部品一覧」をご参照ください。その他交換パーツや修理等につきましては当社へお問い合わせいただくか、カタログをご参照ください。

● 廃棄方法

製品およびフィルタの廃棄は、付着した粉じんが飛散ないように袋等に入れて廃棄してください。本製品は家庭ゴミとして廃棄することはできません。

※製造元

Dräger Safety
AG & Co. KGaA (ドイツ)

※製品に関するお問い合わせ

YK 山本光学株式会社

〒577-0056 大阪府東大阪市長堂 3-25-8
本社 TEL 06-6783-1101 東京支店 TEL 03-3868-5503
URL <http://www.yamamoto-kogaku.co.jp>

YTS-458
<第1版>

YK
YAMAMOTO

電動ファン付き呼吸用保護具取扱説明書

X-plore 8700 PHL
ルーズフィット形フード
国家検定合格番号 第 TP126 号
通常風量形, PS3, S 級

この度は電動ファン付き呼吸用保護具 X-plore 8700 シリーズをお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前に必ずこの取扱説明書をご精読の上、正しくご使用ください。この取扱説明書は読み終わった後も大切に保管してください。

● 使用上の注意

この取扱説明書は本電動ファン付き呼吸用保護具の使用者以外が取り除いてはなりません。製造元、販売店は本製品に破損が生じないこと、および本製品の使用によって身体の損傷の可能性がなくなることを保証するものではありません。

この取扱説明書は **危険** **警告** **注意** を記載しています。以下が定義ですので内容をよく理解した上で本文をお読みください。

危険 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または、重傷に至る切迫した危険な状態を指す。
警告 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または、重傷に至る可能性のある危険な状態を指す。
危険 取扱いを誤った場合、使用者が軽症を負うかまたは、物的損傷のみが発生する可能性のある危険な状態を指す。

危険	酸素濃度が 18%未満の場所では、絶対に使用しないでください。酸素欠乏のため、死亡もしくは酸素欠乏症になる危険性があります。 有害なガスが存在する場所では、絶対に使用しないでください。まったく効果がありません。ガス中毒のため死亡、もしくは急性障害になる危険性があります。 使用中にも電動ファンが停止した場合は、フードを外してください。フード内の二酸化炭素の濃度が高くなり危険です。この説明書に記載された保守や装置の損傷部分の修理を行わなかったり、純正品以外のバッテリー、その他代替部品を取り付けたりすることは、この装置の安全性を損なうことがあります。 本製品を引火や爆発の起きやすい環境において、プロアユニットが破損・損傷した状態で使用することや、配線が露出した状態で使用すると、火災や爆発を引き起こす危険性があります。
警告	ご使用中に電動ファンが停止した場合は、粉じんが侵入し呼吸保護の機能が失われますので、すみやかに電動ファンを稼働させてください。 鉛直に落下する水滴では破損しないことを確認しておりますが、ICなどを組み込んでいますので水洗等はしないでください。絶対に充電端子をショートさせないでください。 落としたり、ぶつけたりしないでください。 汚染エリアにいる間はフードをはずさないでください。 使用時の温度がマイナス 10℃から 40℃の範囲を越える場合には、防爆安全承認が無効になりますので使用しないでください。相対湿度が 95%までの湿度では使用に問題はありません。
警告	フィルターがない状態では呼吸保護の効果はありません。必ずプロアユニットにフィルターを装着して使用してください。フィルターの取扱いは以下の事項を必ず守ってください。 ・絶対に洗わない ・物を差し込んだり指でつかない ・落とさない ・取付方向を間違わない ・高圧エアーを吹き付けない
注意	本製品は弊社品質基準に合格しておりますが、輸送途上などで製品にキズや変形などを生じる場合があります。ご使用前に必ず点検を行ってください。 ・フード、ホース等に破損がないか確かめてください。 ・本体、フィルター等に破損がないか確かめてください。

■ バッテリーの取扱いについて

バッテリーは充電・放電サイクルを 5 回繰り返した後に、満容量に達します。通常の充電時間は約 3 時間です。バッテリーが過放電した場合は、プリチャージが行われるため、充電時間が最大で 4 時間長くなります。この間は充電状態表示は行われません。

- バッテリーの取扱い温度
充電時：10℃～35℃ 使用時：-10℃～40℃
保存時：-30℃～35℃



リチウムイオン電池は「リサイクル法」にて製品指定を受けています。再利用しますので、廃棄せずリサイクルにご協力お願いいたします。ご不要になった電池は弊社宛にご返却ください。

警告	バッテリーの取扱いは以下の事項を必ず守ってください。爆発や火災など化学的な危険があります。 ・バッテリーを爆発危険区域や可燃性の環境で取り出したり差し込んだりしないでください。 ・バッテリーの充電は必ず専用の充電器を使用してください。 ・バッテリーの端子部分は絶対にショートさせないでください。 ・バッテリーを熱源から離してください。 ・バッテリーの設計上の接続時間を越えて使用しないでください。
-----------	---

● 用途

空中に飛散・浮遊する有害な粉じんなどが発生する作業に役立ちます。

溶接・研磨・研削作業、グラインダー作業、粉碎作業、セメント・粉末薬品などの粉体取扱作業、パフ作業、鑄造の砂処理作業など。管理濃度が 0.1mg/ m³以下の作業に適しています。



使用できる環境は通達・ガイドライン等を確認し、それ以外では使用しないでください。

● 性能

型式	X-plore 8700 PHL				
合格番号	第 TP126 号				
種類	ルーズフィット形フード、通常風量形				
	漏れ率：S 級 フィルター：PS3				
性能	項目	社内基準値	測定値 (平均)		
	NaCl 粒子捕集効率	99.97%以上	99.99%		
	漏れ率	0.1%以下	0.01%		
	最低必要風量	104L/ 毎分以上	189L/ 毎分		
	風量範囲	104L~230L/ 毎分	189L~213L/ 毎分		
	連結管強度	50N 以上	>196N		
	騒音	80dB 以下	65dB		
	公称稼働時間	●標準バッテリー	8 時間以上	●標準バッテリー	11.5 時間
		●軽量バッテリー	4 時間以上	●軽量バッテリー	5.5 時間
	質量	●標準バッテリー		2.7kg	
●軽量バッテリー			2.6kg		

◇下記の電動ファン付き呼吸用保護具の規格に適合しています。
EN 12941 EN 12942 AS/NZS 1716:2012 (EU)2016/425
◇防爆構造電気機械器具型式検定合格品
本質安全防爆構造「Ex ib IIB T4 Gb」
型式検定合格番号：CML19JPN2460
※本質安全防爆構造とは、電気機械器具を構成する部分から発生する火花、アークまたは熱がガスや蒸気に点火するおそれが無い事を点火試験等により確認された構造です。

Ex ib IIB T4 Gb

- 機器保護レベルが通常適用可能ゾーン1
- 温度等級を表す。対応できるガスまたは蒸気の発火温度が 135℃を越えるもの
- 工場・事業所用のもので分類 C の爆発性ガスに対応できる (鉱山事業所の坑内の危険場所以外)
- 本質安全防爆構造
- 防爆構造のシンボル

※JIS T8150:2021(呼吸用保護具の選択、使用及び保守管理方法)の附属書 JC の SWPF 試験により、指定防護係数 (APF) は 1,000。

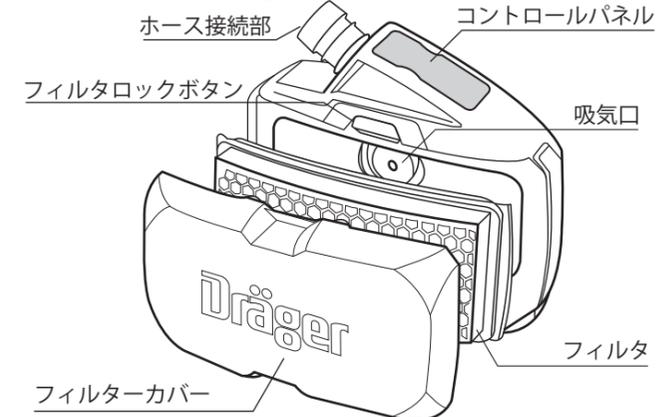
● 各部の名称と機能

■セット内容

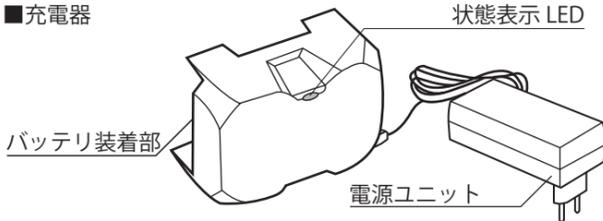
- ・プロアユニット
- ・バッテリー
- ・フード
- ・ホース
- ・キャリングシステム
- ・フィルター



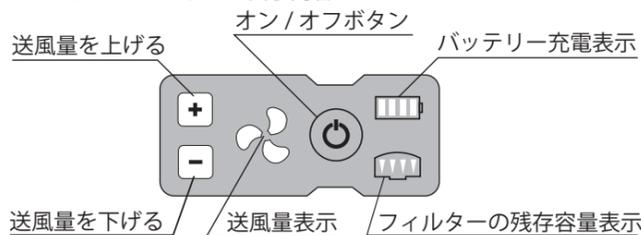
■プロアユニット<おもて>



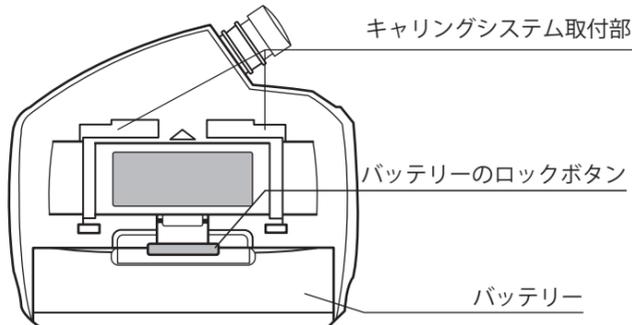
■充電器



■コントロールパネルの表示内容



■プロアユニット<うら>



● ご使用前に

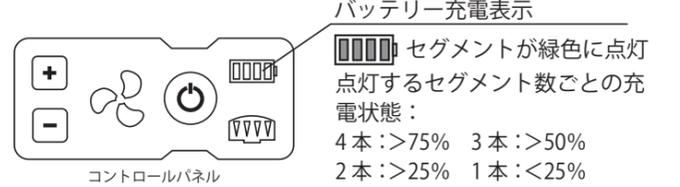
ご使用前にフード、ホース、プロアユニット等に破損がないか確かめてください。バッテリー、フィルターについては下記をご参照の上、破損がないか確かめてください。

■電源の入れ方・切り方

プロアユニットのコントロールパネル中央のオン/オフボタンを押し電源を入れる。電源を切る場合は、オン/オフボタンを約 2 秒間押し続けて電源を切る。

■バッテリーのチェック

電源スイッチを入れてコントロールパネルのバッテリー充電状態表示を確認し予定する使用時間に足りない場合は、バッテリーを交換または充電します。



バッテリー充電表示

セグメントが緑色に点灯
点灯するセグメント数ごとの充電状態：
4本：>75% 3本：>50%
2本：>25% 1本：<25%

■バッテリーの充電方法 (※必ず専用の充電器をご使用ください)

1. 充電器と電源ユニットを接続します。
2. 電源ユニットをコンセントに接続します。
3. バッテリーを充電器に斜めに挿入し、カチッと音がして止まるまで押し下げます。
4. 充電が完了するまで待ちます。
5. バッテリーが満充電されたら、バッテリーのロックボタンを押し、バッテリーを取り出します。
6. 電源ユニットを電源と充電器から外します。

■バッテリーの取り外し

1. 必要に応じキャリングシステムを上にあげます。
2. バッテリーのロックボタンを押します。バッテリーが落ちないように注意してください。
3. バッテリーを取り外します。

■バッテリーの装着

1. 必要に応じキャリングシステムを上にあげます。
2. バッテリーの下側の 2 つの接点を、バッテリーケースの受容部に斜めに挿入します。
3. バッテリーをカチッと音がして止まるまで押し下げます。

● トラブルシューティング

コントロールパネルの表示内容について、下記一覧を確認し対処してください。

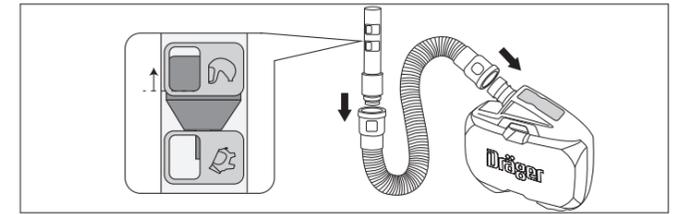
■注意表示

現象	原因	対処
バッテリーの充電状態表示の 1 本のセグメントが黄色に点滅。	バッテリーの残り動作時間が少ない。(30 分未満)	バッテリーを早めに充電するか、満充電したバッテリーと交換します。
フィルターの残存容量表示の 1 本のセグメントが黄色に点滅。	フィルターの残存容量が少ない。(20%未満)	フィルターを早めに交換します。

送風量表示の 1 個のセグメントが黄色に点滅。	電源投入時のエラー。プロアユニットの機能 (ホースまたはフィルターの不足など)	プロアユニットの機能を点検し、使用準備からやり直します。
-------------------------	---	------------------------------

■風量チェック方法

1. ホースとプロアユニットを接続します。
2. ホースの吹き出し口を風量チェッカー (別売) の下部に接続してから、電源ボタンを押します。
3. ボールがパイプ内の制限線より上に浮かんでいる場合、正常な風量が出ていることを確認できます。

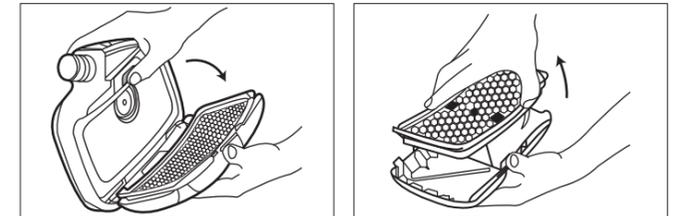


■フィルターのチェック

電源スイッチを入れてコントロールパネルのフィルターの残存容量表示を確認し 1 本のセグメントが黄色に点滅している場合、フィルターを交換してください。

■フィルターの取り外し

1. フィルターロックボタンを押します。
2. フィルターカバーをフィルターごと開けます。
3. 使用済みのフィルターを外します。



■フィルターの取り付け

1. フィルターのゴムパッキンが損傷していないか点検します。
2. 新しいフィルターをフィルターカバー内にしっかり固定されるように取り付けます。
3. フィルターカバーの下側の 2 か所の接点をプロアユニットの取り付け部に斜めに引っかけます。
4. フィルターカバーをカチッと音がしてフィルターロックボタンで固定されるように閉じます。

■警告表示

現象	原因	対処
バッテリーの充電状態表示の 1 本のセグメントが赤色に点滅。	バッテリーの残り動作時間がほとんどない。(10 分未満)	バッテリーを充電するか、満充電したバッテリーと交換します。

フィルターの残存容量表示の 1 本のセグメントが赤色に点滅。	フィルターの残存容量がほとんどない。(10%未満)	フィルターをすぐに交換します。
--------------------------------	---------------------------	-----------------

送風量表示の 1 個のセグメントが赤色に点滅。	使用中の呼吸用空気供給エラー。(ホースまたはフィルターが取り付けられていない、ホースが折れているなど)	プロアユニットの機能を点検し、使用準備からやり直します。
-------------------------	---	------------------------------

それぞれのセグメントが 1 本ずつ赤色に点滅。	一般的なシステムエラー。	プロアユニットの点検を依頼してください。
-------------------------	--------------	----------------------